



とちょう保育園便り

2024年1月

本年もよろしく願ひいたします

2024年、新しい年になりました。皆さまは年末年始をどのように過ごされましたでしょうか。

年明けから胸が締め付けられるような思いとなる出来事が続きました。このたびの能登半島地震により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。被害を受けられた皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地域の日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

保育園は今年も職員一同“温かい保育“を目指して子どもたちにたくさん愛情を注ぎ、笑顔で過ごしたいと思ひます。どうぞよろしく願ひいたします。

とちょう保育園

1月の予定

身体測定

避難訓練

0歳児健診



来月(2月)は、0歳児・1歳児クラスの保護者会があります。お忙しい中とは思ひますが、皆さまのご参加をお待ちしております。よろしく願ひいたします。

お願ひ

登降園時用にお菓子や、飲み物などをご用意されるご家庭もあるかと思ひます。その際のお願ひごとがあります。

- 食べたり飲んだりしなくても飲食物の持ち歩きはしない
- 飲食物をロッカーの中やベビーカーに置いておかない
(お手数ですが、お仕事先にお持ちください)

※落とした物や、子どもたちがロッカーやベビーカーに手を伸ばした際、万が一食物アレルギーを持つお子さんの誤食になると大変危険ですので、ご協力をお願いいたします。



〒 お届けします 〒

皆さまのお家に、保育園からの年賀状は届きましたか？

とちょう保育園の年賀状は(完成したものを)毎年2歳児クラスのうさぎ組さんが庁舎内の郵便局に行って出してくれています。今年もうさぎ組郵便屋さん、年賀状の投函をお願いしました。お散歩の際に郵便局の前を通ったり、郵便屋さんのお話を担任から聞きながら少しずつイメージを膨らませて…いよいよミッション決行の日を迎えました。大事な願ひに少し緊張したり、「まかせて！」とやる気十分な返事が返ってきたりと、様々な反応を見せてくれながら出発していきました。しばらく経って「ただいまー。郵便屋さんしてきたよ！」と投函を終え、帰ってきたうさぎ組の誇らしげな声が玄関から聞こえてきました。「(年賀状を出しに来てくれて)ありがとって言われたの。」と郵便局の職員の方とのやりとりを嬉しそうに教えてくれたみんなの顔が印象的でした。0歳のひよこ組さんにも「赤ちゃんたちの(年賀状)も出してきたよ。」と声をかけている子もいて、園のみんなにお礼を言われて満面の笑みです。

0~2歳児の乳児期の子どもたちが過ごすとちょう保育園では、特別なイベントのために何か練習を重ねるといよりも日々の生活を大切に、子どもたちの興味や発見から遊びや成長につなげていけるような保育を行っていただけを考えています。子どもたちの心が動く瞬間に立ち会えるのはなんと幸せなことでしょう。新鮮な発見ができるのって羨ましいな！と思ひながら大人もその気持ちを共有させてもらっています。

お家に届いた年賀状には、実はそんな思いが込められていたのです。

登降園システムの導入 お待たせいたしました。

先月のえんだよりでお伝えさせていただいた登降園システム「おが〜るシステム」を1月から導入いたします。詳細につきましては後日手紙の配布と共に説明をいたします。練習期間を設けた後に本格的に始動ができたらと思っています。どうぞよろしく願ひいたします。

